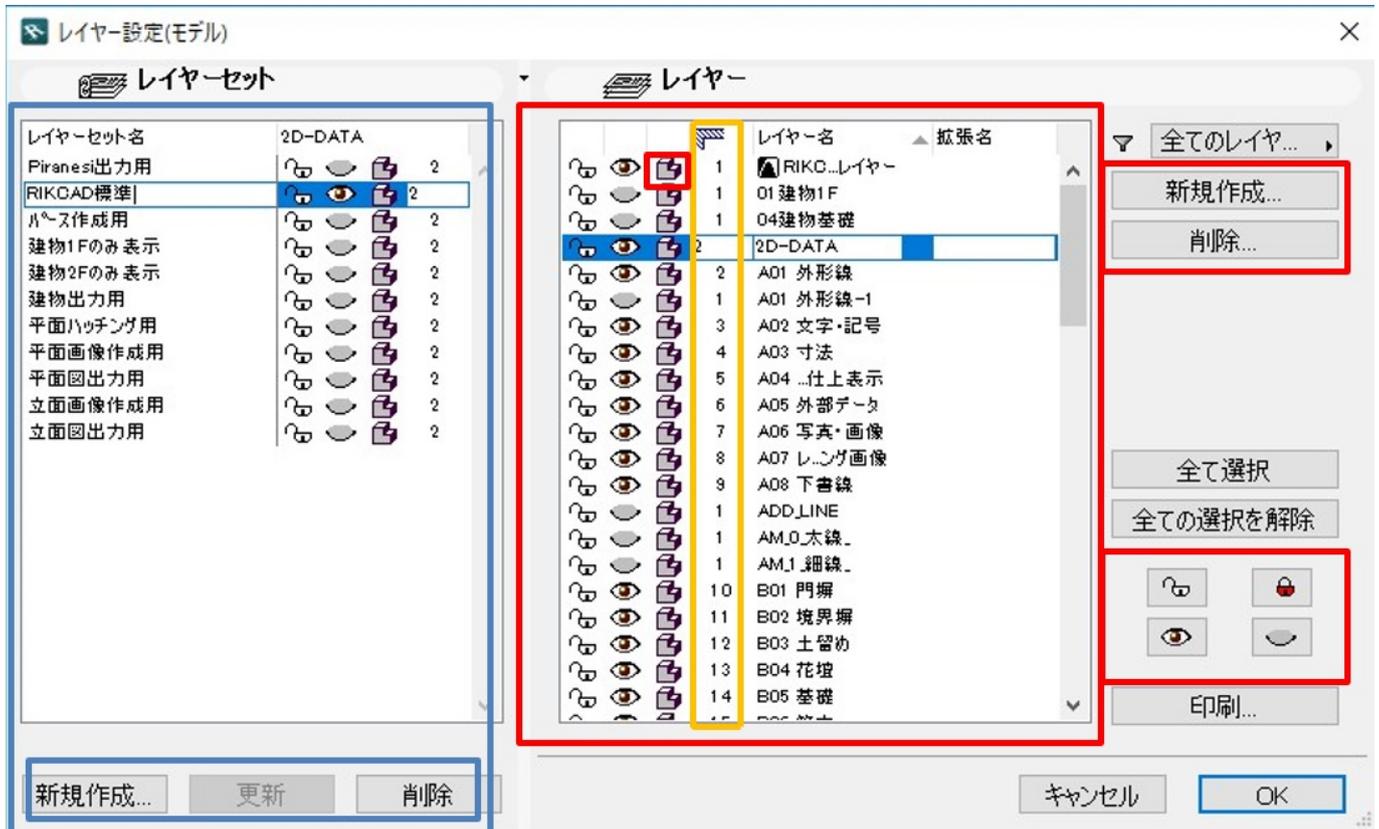


その他の機能

レイヤー設定（モデル）

レイヤー設定画面の表示方法 「オプション」 > 「レイヤー設定（モデル）」

- ・作成したレイヤー、レイヤーセットはそのプランファイルのみで有効です。
- ・引き続きレイヤー、レイヤーセットを使用するにはテンプレートファイルに保存する必要があります。



- ・ **【レイヤーセット】（青の枠内）**

あらかじめ、「レイヤーセット」を設定し、そのレイヤーセットを選択することで、各レイヤーの表示/非表示の状態等を、一括で変更することができます。

- ・ **【レイヤー】（赤の枠内）**

各ツールの要素に設定されているレイヤーです。表示/非表示の切替え、ロック設定等を設定できます。

- ・ **【レイヤー番号】（黄色の枠内）**

壁ツール、壁の包絡（壁同士のつながり）に影響します。

壁ツールで、壁を作図した際、レイヤー番号が同じレイヤー同士の場合、壁が包絡します。

レイヤー名が違うレイヤー同士でも、レイヤー番号が同じであれば、壁は包絡します。

その他の機能

- 【各ボタンの役割/表示】

 ロックをオンにする  ロックをオフにする

レイヤーをロックする
事により、そのレイヤーに設定されている要素を編集不可にすることができます。

 レイヤーを表示させる  レイヤーを非表示にする

(赤枠内、各レイヤー左側の  
を直接、クリックする事でも、オン/オフを切替えることができます)

 3D画面で、「シェーディング」で表示 (標準の3D立体表示)

 3D画面で、「ワイヤーフレーム」で表示 (スケルトンの3D立体表示)

「シェーディング」、「ワイヤーフレーム」を切替えるには、直接、各レイヤーの
、  をクリックします。

 新規作成... 新規のレイヤー/レイヤーセットを作成します

 削除... 選択したレイヤー/レイヤーセットを削除します。

- レイヤーを削除する場合、「要素を削除」、「要素を移動」、いずれかを選択します。

その他の機能



【要素を削除】 -

そのレイヤーに設定されている各要素、レイヤーの両方を削除します。

【注意】

「要素を削除」で削除された要素は、元に戻せない為、充分、確認の上、操作を行って下さい

【要素を移動】 -

レイヤーを削除した後、各要素を、任意の選択したレイヤーに移動します。

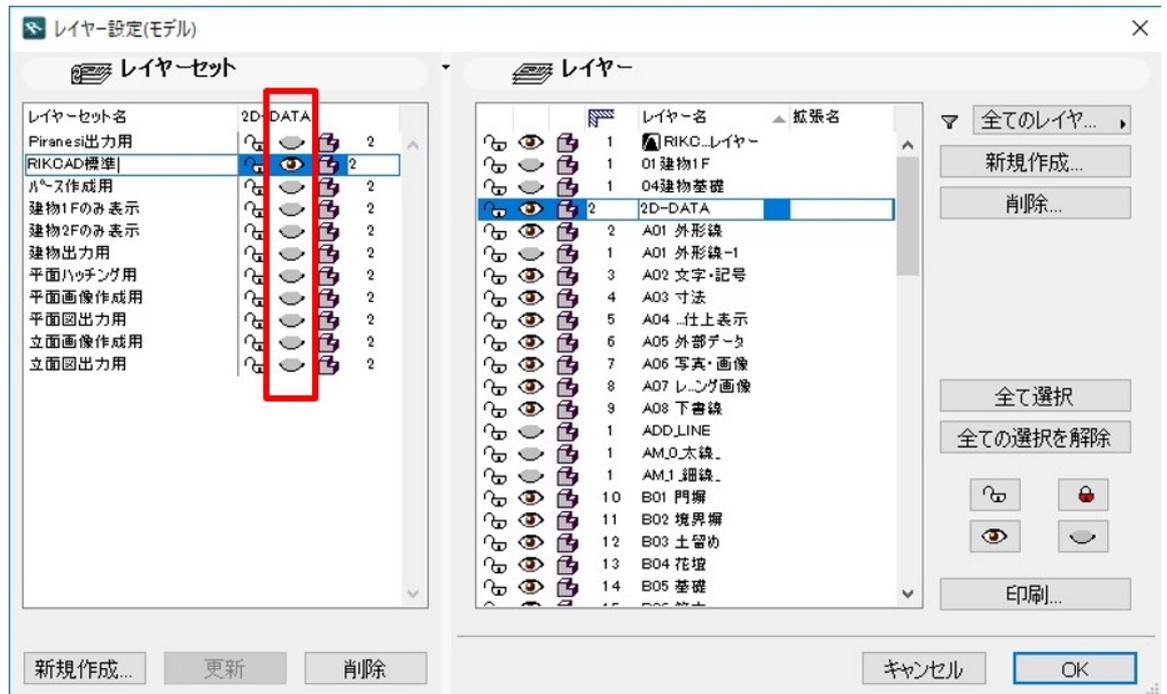
• 【レイヤーセットの設定】

1. 右側の「レイヤー」一覧から、任意のレイヤーを選択します。
2. 左側の「レイヤーセット」一覧内、
各レイヤーセット名の  を
クリックし、レイヤーセットを適用した際の、各レイヤーの表示/非表示の状態を切替えます。

【例】

下記のケースの場合、「2D-DATA」は、レイヤーセット「RIKCAD標準」に切替えた際は、表示されますが、その他のレイヤーセットでは、非表示となります。

その他の機能



関連項目

- [テンプレート更新時のオリジナルテンプレートの移行方法](#)

一意的なソリューション ID: #1838

製作者: ヘルプデスク

最終更新: 2020-05-07 17:56